

専攻共通科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB031	西洋美術史A-1	1	1.0	1・2					西洋古代美術史上の具体的な作例について多面的に講述する。	西暦偶数年度開講。01B9523と同一。
01EB032	西洋美術史A-2	1	1.0	1・2					西洋中世末期および近世の具体的な作例について多面的に講述する。	西暦偶数年度開講。01B9524と同一。
01EB033	西洋美術史B-1	1	1.0	1・2	春AB	水1	5C504	長田 年弘	西洋古代美術史上の具体的な作例について多面的に講述する。	西暦奇数年度開講。01B9525と同一。
01EB034	西洋美術史B-2	1	1.0	1・2	秋AB	水1	5C504	寺門 臨太郎	西洋中世末期および近世の具体的な作例について多面的に講述する。	西暦奇数年度開講。01B9526と同一。
01EB035	日本美術史-1	1	1.0	1・2					日本美術史上の代表作例について多面的に講述する。	西暦偶数年度開講。01B9532と同一。
01EB036	日本美術史-2	1	1.0	1・2					日本美術史上の具体的な作例について多面的に講述する。	西暦偶数年度開講。01B9533と同一。
01EB037	東洋美術史-1	1	1.0	1・2	春AB	火1	5C504	八木 春生	東洋美術史上の具体的な作例について多面的に講述する。	西暦奇数年度開講。01B9542と同一。
01EB038	東洋美術史-2	1	1.0	1・2	秋AB	火1	5C504	八木 春生	東洋美術史上の具体的な作例について多面的に講述する。	西暦奇数年度開講。01B9543と同一。
01EB039	美術論A-1	1	1.0	1・2	春AB	水2	5C508	齊藤 泰嘉	主に欧米の近現代美術を取り上げ、その理論と歴史について講ずる。	西暦奇数年度開講。01B9553と同一。
01EB040	美術論A-2	1	1.0	1・2	秋AB	水2	5C508	齊藤 泰嘉	主に欧米の近現代美術を取り上げ、その理論と歴史について講ずる。	西暦奇数年度開講。01B9554と同一。
01EB041	美術論B-1	1	1.0	1・2					主に日本の近現代美術を取り上げ、その理論と歴史について講ずる。	西暦偶数年度開講。01B9555と同一。
01EB042	美術論B-2	1	1.0	1・2					主に日本の近現代美術を取り上げ、その理論と歴史について講ずる。	西暦偶数年度開講。01B9556と同一。
01EB043	芸術教育論A-1	1	1.0	1・2	春AB	月5	5C602	水島 尚喜	芸術教育批評の方法を講義と演習を通して学び、学校教育における芸術教育実践の理解・解釈・評価と教育方法開発に携わる基礎力を身につける。	西暦奇数年度開講。01B9512と同一。
01EB044	芸術教育論A-2	1	1.0	1・2	通年	応談		水島 尚喜	芸術教育批評の方法を、学校での実地演習等を通して学び、学校教育における芸術教育実践の理解・解釈・評価と教育方法開発に携わる基礎力を身につける。	西暦奇数年度開講。01B9513と同一。 芸術教育論A-1を合わせて履修すること。
01EB045	芸術教育論B-1	1	1.0	1・2					芸術教育の理論と方法について学び、学校教育における芸術教育実践の理解・解釈・評価と教育方法開発に携わる基礎力を身につける。	西暦偶数年度開講。01B9516と同一。
01EB046	芸術教育論B-2	1	1.0	1・2					芸術教育の理論と方法について学び、学校教育における芸術教育実践の理解・解釈・評価と教育方法開発に携わる基礎力を身につける。	西暦偶数年度開講。01B9517と同一。 2015年度開講せず。
01EB047	書論特講I	1	1.5	1・2	春ABC	水2		菅野 智明	書論に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書論史研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。	教室：芸術学系棟B539 西暦奇数年度開講。01B9622と同一。
01EB048	書論特講II	1	1.5	1・2	秋ABC	水2		菅野 智明	書論に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書論史研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。	教室：芸術学系棟B539 西暦奇数年度開講。01B9623と同一。
01EB049	書鑑賞論特講I	1	1.5	1・2					書の鑑賞に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書鑑賞研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。	教室：芸術学系棟B539 西暦偶数年度開講。01B9632と同一。
01EB050	書鑑賞論特講II	1	1.5	1・2					書の鑑賞に対する基礎的な知識を身につけるとともに、書鑑賞研究の方法について理解を深め、関連する諸問題に検討を加える。	教室：芸術学系棟B539 西暦偶数年度開講。01B9633と同一。
01EB061	構成論特講I	1	1.5	1・2	春ABC	木6	5C301	森 竹巳, 山本 早里, 上浦 佑太, 國安 孝昌, 村上 史明, 齋藤 敏寿, 宮原 克人, 笹本 純, 田中 佐代子, 原 忠信	構成分野が擁する諸領域(構成、総合造形、クラフト、ビジュアルデザイン)について各々の担当教員から概説することを通じて、造形諸分野の中での構成の位置付けを明らかにする。	01B9582と同一。
01EB062	構成論特講II	1	1.5	1・2	秋ABC	木6	5C301	森 竹巳, 山本 早里, 上浦 佑太, 國安 孝昌, 村上 史明, 齋藤 敏寿, 宮原 克人, 笹本 純, 田中 佐代子, 原 忠信	構成分野が擁する諸領域(構成、総合造形、クラフト、ビジュアルデザイン)について各々の担当教員から概説することを通じて、造形諸分野の中での構成の位置付けを明らかにする。	01B9583と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB081	創造的復興特別演習I	2	2.0	1	春AB	金4,5		窪田 研二, 笹本純, 森 竹巳, 國安孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 宮原克人, 山本 早里, 原 忠信, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明, 高崎 葉子	復興地やその周辺地域において、地域再生に向けたプランを計画・提案することで、創造的で柔軟な思考方法について学び、情報発信力、つながり、突破力を身につけ、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸、都市計画などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。	平成27年度終了。創造的復興特別学外演習Iと併せて履修すること。創造的復興プログラム修了証対応科目。教室:6A208
01EB082	創造的復興特別学外演習I	2	2.0	1	通年	随時		窪田 研二, 笹本純, 森 竹巳, 國安孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 宮原克人, 山本 早里, 原 忠信, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明	復興地やその周辺地域の課題に対し、地域再生に向けたプランを実施する。その中で、文化的資源の活用や、地域住民との協力など、創造的復興に必要な視点や方法を経験的に習得し、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸、都市計画などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。	平成27年度終了。創造的復興プログラム修了証対応科目。
01EB083	創造的復興芸術論特講	1	1.0	1・2	秋AB	金3	5C401	窪田 研二	多様化し複雑化する社会の諸局面においてアートが果たし得るさまざまな可能性、特に被災地などの実際の現場で必要となるアートについて考察し、マネージメントなどの基礎力を身につける。	平成27年度終了。創造的復興プログラム修了証対応科目。
01EB084	創造的復興特別演習II	2	2.0	2	春AB	金4,5		窪田 研二, 笹本純, 森 竹巳, 國安孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 宮原克人, 山本 早里, 原 忠信, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明	復興地やその周辺地域において、地域再生に向けたプランを計画・提案することで、創造的で柔軟な思考方法について学び、情報発信力、つながり、突破力を身につけ、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸、都市計画などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。	平成27年度限り終了。創造的復興特別学外演習IIと併せて履修すること。創造的復興プログラム修了証対応科目。教室:6A208
01EB085	創造的復興特別学外演習II	2	2.0	2	通年	集中		窪田 研二, 笹本純, 森 竹巳, 國安孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 宮原克人, 山本 早里, 原 忠信, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明	復興地やその周辺地域の課題に対し、地域再生に向けたプランを実施する。その中で、文化的資源の活用や、地域住民との協力など、創造的復興に必要な視点や方法を経験的に習得し、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸、都市計画などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。	平成27年度限り開講。創造的復興プログラム修了証対応科目。
01EB086	創造的復興国際特別演習	2	2.0	1・2	通年	随時		窪田 研二, 笹本純, 森 竹巳, 國安孝昌, 齋藤 敏寿, 田中 佐代子, 宮原克人, 山本 早里, 原 忠信, 小野 裕子, 上浦 佑太, 村上 史明	日本国外に向けて、地域再生に向けたプランを計画・提案することで、創造的で柔軟な思考方法について学び、情報発信力、つながり、突破力を身につけ、実践的な創造的復興力を養う。アート、デザイン、工芸、都市計画などをはじめとした多様な領域の内容を包含する。	平成27年度限り開講。創造的復興プログラム修了証対応科目。
01EB021	デザイン論特講	1	2.0	1・2	秋AB	月3,4	5C403	鞆澤 隆	近・現代デザインについての主要なテキストならびに作品を取り上げ、諸問題を検討する。	01B9591と同一。
01EB063	大学を開くデザインプロデュース特講・演習A-1	2	1.5	1・2	春ABC	応談		渡 和由, 貝島 桃代, 木村 浩, 五十嵐 浩也, 鈴木 雅和, 加藤 研	複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	同演習A-IIも合わせて履修することが望ましい。教室は6A306の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A306で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦奇数年開講。01B9603と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB064	大学を開くデザインプロデュース特講・演習A-II	2	1.5	1・2	秋ABC	応談		渡 和由, 貝島 桃代, 木村 浩, 五十嵐 浩也, 鈴木 雅和, 加藤 研	複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	同演習A-Iも合わせて履修することが望ましい。教室は6A306の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A306で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦奇数年度開講。01B9604と同一。
01EB065	大学を開くデザインプロデュース特講・演習B-I	2	1.5	1・2					複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	同演習B-IIも合わせて履修することが望ましい。教室は6A306の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A306で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦偶数年度開講。01B9605と同一。
01EB066	大学を開くデザインプロデュース特講・演習B-II	2	1.5	1・2					複数の教員がいくつかのプロジェクトを立ち上げ、学生達でチームを組み、地域や大学の協働者・依頼者とともに、アート・デザインの手法を使った地域貢献・大学貢献を実践的に行う。	同演習B-Iも合わせて履修することが望ましい。教室は6A306の他、随時教員の指示により他の教室も使用する。オリエンテーションは、4月第3週の水曜18:15より6A306で行う。詳しくは掲示を参照のこと。西暦偶数年度開講。01B9606と同一。
01EB024	デザイン特講A	1	1.0	1・2	通年	集中			情報デザインの現状を把握し実践的なデザインを学ぶ。	西暦奇数年度開講。
01EB025	デザイン特講B	1	1.0	1・2					プロダクトデザインについての主要なテキストならびに作品を取り上げ、諸問題を検討する。	西暦偶数年度開講。
01EB026	デザイン特講C	1	1.0	1・2	通年	集中			環境デザインの主要な事例を取り上げ、実務的観点から諸問題を検討する。	西暦奇数年度開講。
01EB027	デザイン特講D	1	1.0	1・2					建築デザインについての主要なテキストならびに作品を取り上げ、諸問題を検討する。	西暦偶数年度開講。

専門科目〔芸術学領域群〕〔美術史領域〕

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB401	西洋近世美術史特講I-1	1	1.0	1・2	春AB	月5	芸術 B339	寺門 臨太郎	西洋近世美術史における特定課題に関する講義。西ヨーロッパ近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9740と同一。
01EB402	西洋近世美術史特講I-2	1	1.0	1・2	秋AB	月5	芸術 B339	寺門 臨太郎	西洋近世美術史における特定課題に関する講義。西ヨーロッパ近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9743と同一。
01EB403	西洋近世美術史特講II-1	1	1.0	1・2					西洋近世美術史における特定課題に関する講義。西ヨーロッパ近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9744と同一。
01EB404	西洋近世美術史特講II-2	1	1.0	1・2					西洋近世美術史における特定課題に関する講義。西ヨーロッパ近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9745と同一。
01EB405	西洋近世美術史演習I-1	2	1.0	1・2	春AB	月6	芸術 B339	寺門 臨太郎	西洋近世美術史における特定課題に関する演習。西ヨーロッパ近世の美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB406	西洋近世美術史演習I-2	2	1.0	1・2	秋AB	月6	芸術 B339	寺門 臨太郎	西洋近世美術史における特定課題に関する演習。西ヨーロッパ近世の美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB407	西洋近世美術史演習II-1	2	1.0	1・2					西洋近世美術史における特定課題に関する演習。西ヨーロッパ近世の美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB408	西洋近世美術史演習II-2	2	1.0	1・2					西洋近世美術史における特定課題に関する演習。西ヨーロッパ近世の美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB409	近代美術史特講I-1	1	1.0	1・2	春AB	火4	芸術 B235	五十殿 利治	近代美術史における特定課題に関する講義。日本近代および西洋近代の作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9748と同一。
01EB410	近代美術史特講I-2	1	1.0	1・2	秋AB	火4	芸術 B235	五十殿 利治	近代美術史における特定課題に関する講義。日本近代および西洋近代の作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9749と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB411	近代美術史特講I1-1	1	1.0	1・2					近代美術史における特定課題に関する講義。日本近代および西洋近代の作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9750と同一。
01EB412	近代美術史特講I1-2	1	1.0	1・2					近代美術史における特定課題に関する講義。日本近代および西洋近代の作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9753と同一。
01EB413	近代美術史演習I1-1	2	1.0	1・2	春AB	火5	芸術B235	五十殿 利治	近代美術史における特定課題に関する演習。日本近代および西洋近代の美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB414	近代美術史演習I1-2	2	1.0	1・2	秋AB	火5	芸術B235	五十殿 利治	近代美術史における特定課題に関する演習。日本近代および西洋近代の美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB415	近代美術史演習II-1	2	1.0	1・2					近代美術史における特定課題に関する演習。日本近代および西洋近代の美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB416	近代美術史演習II-2	2	1.0	1・2					近代美術史における特定課題に関する演習。日本近代および西洋近代の美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB417	西洋古代美術史特講I-1	1	1.0	1・2	春AB	木2	芸術B339	長田 年弘	西洋古代美術史における特定課題に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9754と同一。
01EB418	西洋古代美術史特講I-2	1	1.0	1・2	秋AB	木2	芸術B339	長田 年弘	西洋古代美術史における特定課題に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9755と同一。
01EB419	西洋古代美術史特講II-1	1	1.0	1・2					西洋古代美術史における特定課題に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9758と同一。
01EB420	西洋古代美術史特講II-2	1	1.0	1・2					西洋古代美術史における特定課題に関する講義。古代ギリシアおよびローマの作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9759と同一。
01EB421	西洋古代美術史演習I1-1	2	1.0	1・2	春AB	木3	芸術B339	長田 年弘	西洋古代美術史における特定課題に関する演習。古代ギリシアおよびローマの美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB422	西洋古代美術史演習I1-2	2	1.0	1・2	秋AB	木3	芸術B339	長田 年弘	西洋古代美術史における特定課題に関する演習。古代ギリシアおよびローマの美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB423	西洋古代美術史演習II-1	2	1.0	1・2					西洋古代美術史における特定課題に関する演習。古代ギリシアおよびローマの美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB424	西洋古代美術史演習II-2	2	1.0	1・2					西洋古代美術史における特定課題に関する演習。古代ギリシアおよびローマの美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB425	日本美術史特講I1-1	1	1.0	1・2	春AB	木4	芸術B339	守屋 正彦	日本美術史における特定課題に関する講義。日本近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9760と同一。
01EB426	日本美術史特講I1-2	1	1.0	1・2	秋AB	木4	芸術B339	守屋 正彦	日本美術史における特定課題に関する講義。日本近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9763と同一。
01EB427	日本美術史特講II-1	1	1.0	1・2					日本美術史における特定課題に関する講義。日本近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9764と同一。
01EB428	日本美術史特講II-2	1	1.0	1・2					日本美術史における特定課題に関する講義。日本近世の作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9765と同一。
01EB429	日本美術史演習I1-1	2	1.0	1・2	春AB	木5	芸術B339	守屋 正彦	日本美術史における特定課題に関する演習。日本近世の美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB430	日本美術史演習I1-2	2	1.0	1・2	秋AB	木5	芸術B339	守屋 正彦	日本美術史における特定課題に関する演習。日本近世の美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB431	日本美術史演習II-1	2	1.0	1・2					日本美術史における特定課題に関する演習。日本近世の美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB432	日本美術史演習II-2	2	1.0	1・2					日本美術史における特定課題に関する演習。日本近世の美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB433	東洋美術史特講I1-1	1	1.0	1・2	春AB	月3	芸術B235	八木 春生	東洋美術史における特定課題に関する講義。北魏から唐時代の作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9766と同一。
01EB434	東洋美術史特講I1-2	1	1.0	1・2	秋AB	月3	芸術B235	八木 春生	東洋美術史における特定課題に関する講義。北魏から唐時代の作品を多面的に分析し講述する。	西暦奇数年度開講。01B9767と同一。
01EB435	東洋美術史特講II-1	1	1.0	1・2					東洋美術史における特定課題に関する講義。北魏から唐時代の作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9768と同一。
01EB436	東洋美術史特講II-2	1	1.0	1・2					東洋美術史における特定課題に関する講義。北魏から唐時代の作品を多面的に分析し講述する。	西暦偶数年度開講。01B9769と同一。
01EB437	東洋美術史演習I1-1	2	1.0	1・2	春AB	月4	芸術B235	八木 春生	東洋美術史における特定課題に関する演習。北魏から唐時代の美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB438	東洋美術史演習I1-2	2	1.0	1・2	秋AB	月4	芸術B235	八木 春生	東洋美術史における特定課題に関する演習。北魏から唐時代の美術を多面的に考察する。	西暦奇数年度開講。
01EB439	東洋美術史演習II-1	2	1.0	1・2					東洋美術史における特定課題に関する演習。北魏から唐時代の美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB440	東洋美術史演習II-2	2	1.0	1・2					東洋美術史における特定課題に関する演習。北魏から唐時代の美術を多面的に考察する。	西暦偶数年度開講。
01EB441	美術史学外演習I	2	1.5	1	秋A	集中		五十殿 利治, 長田年弘, 守屋 正彦, 寺門 臨太郎	学外訪問先における調査演習。美術作品や歴史的建築物を実地で観察し、美術史研究のプラクティカルな研究方法を演習する。	
01EB442	美術史学外演習II	2	1.5	2	秋A	集中		五十殿 利治, 長田年弘, 守屋 正彦, 寺門 臨太郎	学外訪問先における調査演習。美術作品や歴史的建築物を実地で観察し、美術史研究のプラクティカルな研究方法を演習する。	
01EB122	美術史領域特別演習	2	3.0	1	通年	応談		長田 年弘, 五十殿利治, 守屋 正彦, 寺門 臨太郎	修士論文作成を視野に入れた美術史の特定課題に関する演習。	
01EB301	美術史領域特別研究	2	3.0	2	通年	応談		五十殿 利治, 守屋正彦, 長田 年弘, 寺門 臨太郎	美術史における特定課題に関する特別研究。	14条対応

専門科目【芸術学領域群】【芸術支援領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB461	美術論特講-1	1	1.0	1・2					近現代美術の理論・歴史・応用について特定の研究課題に基づいて講ずる。	西暦偶数年度開講。
01EB462	美術論特講-2	1	1.0	1・2					近現代美術等の理論・歴史・応用について特定の研究課題に基づいて講ずる。	西暦偶数年度開講。
01EB463	美術論演習-1	2	1.0	1・2					近現代美術等の理論・歴史・応用に関し、特定の研究課題に基づいて演習を行う。	西暦偶数年度開講。
01EB464	美術論演習-2	2	1.0	1・2					近現代美術の理論・歴史・応用に関し、特定の研究課題に基づき演習を行う。	西暦偶数年度開講。
01EB465	芸術支援学特講-1	1	1.0	1・2	春AB	火6	5C617	齊藤 泰嘉	芸術支援の理論と実践に関し、特定の研究課題に基づいて講ずる。	西暦奇数年度開講。
01EB466	芸術支援学特講-2	1	1.0	1・2	秋AB	火6	5C617	齊藤 泰嘉	芸術支援の理論と実践に関し、特定の研究課題に基づいて講ずる。	西暦奇数年度開講。
01EB467	芸術支援学演習-1	2	1.0	1・2	春AB	火7	5C617	齊藤 泰嘉	芸術支援の理論と実践に関し、特定の研究課題に基づいて演習を行う。	西暦奇数年度開講。
01EB468	芸術支援学演習-2	2	1.0	1・2	秋AB	火7	5C617	齊藤 泰嘉	芸術支援の理論と実践に関し、特定の研究課題に基づいて演習を行う。	西暦奇数年度開講。
01EB135	芸術支援学学外演習I	2	1.5	1	通年	随時		齊藤 泰嘉, 岡崎昭夫, 直江 俊雄	芸術支援活動の現場(美術館, 美術ギャラリー, 市民芸術村, 野外現代美術展会場, 画廊, 美術品修復施設等)での見学を通じ、芸術支援活動の企画運営を実地に学ぶ。	
01EB481	芸術支援学学外演習II	2	1.5	2	通年	随時		齊藤 泰嘉, 岡崎昭夫, 直江 俊雄	芸術支援活動の現場(美術館, 美術ギャラリー, 市民芸術村, 野外現代美術展会場, 画廊, 美術品修復施設等)での見学を通じ、芸術支援活動の企画運営を実地に学ぶ。	
01EB469	美術教育内容論特講-1	1	1.0	1・2	春AB	水3	芸術 B139	岡崎 昭夫	近現代における美術の多様な広がりに基づいて美術教育の内容が形成されてきたことを講述する。	西暦奇数年度開講。01B9560と同一。
01EB470	美術教育内容論特講-2	1	1.0	1・2	秋AB	水3	芸術 B139	岡崎 昭夫	近現代における美術の多様な広がりに基づいて美術教育の内容が形成されてきたことを講述する。	西暦奇数年度開講。01B9563と同一。
01EB471	美術教育内容論演習-1	2	1.0	1・2	春AB	水1	芸術 B139	岡崎 昭夫	美術教育内容に関する調査活動を行う。	西暦奇数年度開講。01B9564と同一。
01EB472	美術教育内容論演習-2	2	1.0	1・2	秋AB	水1	芸術 B139	岡崎 昭夫	美術教育内容に関する調査活動を行う。	西暦奇数年度開講。01B9565と同一。
01EB473	芸術文化政策特講-1	1	1.0	1・2					近現代における我が国の芸術文化政策を美術教育の分野を中心にして講述する。	西暦偶数年度開講。01B9732と同一。
01EB474	芸術文化政策特講-2	1	1.0	1・2					近現代における我が国の芸術文化政策を美術教育の分野を中心にして講述する。	西暦偶数年度開講。01B9733と同一。
01EB475	芸術文化政策演習-1	2	1.0	1・2					芸術文化政策に関する調査活動を行う。	西暦偶数年度開講。01B9734と同一。
01EB476	芸術文化政策演習-2	2	1.0	1・2					芸術文化政策に関する調査活動を行う。	西暦偶数年度開講。01B9735と同一。
01EB477	芸術教育方法論A	1	2.0	1・2					近代における美術教育の方法に関して、美術、教育、社会的諸制度などの背景を含めて理解し、その探究から導かれる諸問題について多角的に考察する視点を示す。	西暦偶数年度開講。01B9519と同一。
01EB478	芸術教育方法論B	1	2.0	1・2	秋AB	木4,5	芸術 B235	直江 俊雄	芸術教育の方法に関する研究例を出発点に、主要な研究動向やさまざまなアプローチについて調査・検討し、各自の研究手法確立へ向けての基礎力を養う。	西暦奇数年度開講。01B9520と同一。
01EB479	芸術学習支援論A	1	2.0	1・2					美術館や学校における学習者中心の協同的学習を促す代表的な方法であるビジュアル・シンキング・ストラテジーの理論と方法について学び、美術作品に基づいて学習活動を支援する基礎力を身につける。	西暦偶数年度開講。01B9567と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB480	芸術学習支援論B	1	2.0	1・2	秋ABC	随時	芸術B235	直江 俊雄	美術館や学校におけるギャラリートークを通じた学習者中心の協同的学習を促す支援方法であるビジュアル・シンキング・ストラテジーについて演習を中心に学び、芸術学習支援活動を企画運営するための基礎力を養う。	西暦奇数年度開講。 01B9568と同一。
01EB482	芸術支援ワークショップI	2	1.0	1	通年	随時		齊藤 泰嘉, 岡崎 昭夫, 直江 俊雄	芸術支援に関するワークショップ	西暦奇数年度開講。
01EB483	芸術支援ワークショップII	2	1.0	2	通年	随時		齊藤 泰嘉, 岡崎 昭夫, 直江 俊雄	芸術支援に関するワークショップ	西暦奇数年度開講。
01EB146	芸術支援領域特別演習	2	3.0	1	通年	応談		齊藤 泰嘉, 岡崎 昭夫, 直江 俊雄, 石崎 和宏	芸術支援領域に関する特別演習を行う。	
01EB302	芸術支援領域特別研究	2	3.0	2	通年	応談		齊藤 泰嘉, 岡崎 昭夫, 直江 俊雄, 石崎 和宏	論文作成について、受講者が設定したテーマに即して指導する。明解な論理と独自性のある主張を備えた論文の実現を目指す。	14条対応

専門科目【芸術学領域群】【洋画領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB201	洋画技法論特講	1	2.0	1・2	春AB秋AB	木1	6B203	玉川 信一, 内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美, 田島 直樹	油彩画・版画における技法・構想について、分析、論述する。	01B9771と同一。
01EB202	西洋美術技法演習	2	6.0	1・2	通年	木4,5	6A410-2	玉川 信一, 内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美	制作へのプロセスとして考えられる技法について、複数教員による技法指導、研究実験を行い、洋画の技法に関する理解と習熟を図る。	
01EB801	洋画制作A-1	3	1.5	1	春ABC	月4,5	6A410-2, 6A410-3, 6A413	内藤 定壽	人体および選択されたモチーフによる絵画制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に素材や技法について、個別に指導する。学外で作品発表を行う。	
01EB802	洋画制作A-2	3	1.5	1	秋ABC	月4,5	6A410-2, 6A410-3, 6A413	内藤 定壽	人体および選択されたモチーフによる絵画制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に素材や技法について、個別に指導する。学外で作品発表を行う。	洋画制作A-1を履修済みのこと。
01EB803	洋画制作B-1	3	1.5	1	春ABC	火2,3	6A410-2, 6A410-3, 6A413	仏山 輝美	人体および選択されたモチーフによる絵画制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に色彩について、個別に指導する。	
01EB804	洋画制作B-2	3	1.5	1	秋ABC	火2,3	6A410-2, 6A410-3, 6A413	仏山 輝美	人体および選択されたモチーフによる絵画制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に色彩について、個別に指導する。	洋画制作B-2を履修済みのこと。
01EB805	洋画制作C-1	3	1.5	1	春ABC	木2,3	6A410-2, 6A410-3, 6A413	福満 正志郎	人体及び選択されたモチーフによる油絵制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に制作上の構想について、個別に指導する。	
01EB806	洋画制作C-2	3	1.5	1	秋ABC	木2,3	6A410-2, 6A410-3, 6A413	福満 正志郎	人体及び選択されたモチーフによる油絵制作を行い、作家としての表現を確立するために深く追求する。特に制作上の構想について、個別に指導する。	洋画制作C-1を履修済みのこと。
01EB807	洋画制作D-1	3	1.5	1	春ABC	金2,3	6A410-2, 6A410-3, 6A413	玉川 信一	人体および選択されたモチーフによる油絵制作を行う。特に形態について、個別に指導する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB808	洋画制作D-2	3	1.5	1	秋ABC	金2,3	6A410-2, 6A410-3, 6A413	玉川 信一	人体および選択されたモチーフによる油絵制作を行う。特に形態について、個別に指導する。	洋画制作D-1を履修済みのこと。
01EB809	洋画特別制作A-1	3	1.5	2	春ABC	月2,3	6B404, 6B405	内藤 定壽	個別に設定されたテーマによってモチーフの選択を行い、テーマに沿って素材・技法について最も適したものを選択する。学外で作品発表を行う。	
01EB810	洋画特別制作A-2	3	1.5	2	秋ABC	月2,3	6B404, 6B405	内藤 定壽	個別に設定されたテーマによってモチーフの選択を行い、テーマに沿って素材・技法について最も適したものを選択する。学外で作品発表を行う。	洋画特別制作A-1を履修済みのこと。
01EB811	洋画特別制作B-1	3	1.5	2	春ABC	火2,3	6B404, 6B405	玉川 信一	個別に設定されたテーマによってモチーフを選択し、特に形態について独自の表現を追求する制作研究を行う。	
01EB812	洋画特別制作B-2	3	1.5	2	秋ABC	火2,3	6B404, 6B405	玉川 信一	個別に設定されたテーマによってモチーフを選択し、特に形態について独自の表現を追求する制作研究を行う。	洋画特別制作B-1を履修済みのこと。
01EB813	洋画特別制作C-1	3	1.5	2	春ABC	木4,5	6B404, 6B405	福満 正志郎	個別に設定されたテーマによってモチーフの選択を行い、構想についてテーマを良く表現するためにどのようにイメージを展開するのかを追求する。	
01EB814	洋画特別制作C-2	3	1.5	2	秋ABC	木4,5	6B404, 6B405	福満 正志郎	個別に設定されたテーマによってモチーフの選択を行い、構想についてテーマを良く表現するためにどのようにイメージを展開するのかを追求する。	洋画特別制作C-1を履修済みのこと。
01EB815	洋画特別制作D-1	3	1.5	2	春ABC	金4,5	6B404, 6B405	仏山 輝美	個別に設定されたテーマによってモチーフを選択し、色彩についてテーマをより良く表現する計画と手段を追求する。	
01EB816	洋画特別制作D-2	3	1.5	2	秋ABC	金4,5	6B404, 6B405	仏山 輝美	個別に設定されたテーマによってモチーフを選択し、色彩についてテーマをより良く表現する計画と手段を追求する。	洋画特別制作D-1を履修済みのこと。
01EB224	洋画野外風景実習	3	1.0	1・2	通年	随時		玉川 信一, 内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美	風景画について、一週間の野外実習を通して洋画制作を行い、個別に指導する。	
01EB211	洋画領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		玉川 信一, 内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美	各自の設定したテーマについて、個別に洋画の演習を行う。	
01EB303	洋画領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		玉川 信一, 内藤 定壽, 福満 正志郎, 仏山 輝美, 田島 直樹	各自の設定したテーマに基づき、洋画の修了研究の指導を行う。	14条対応
01EB831	版画制作A-1	3	1.5	1・2	春ABC	金2,3	6A105, 工房C204	田島 直樹	版画の技法研究を実際の制作を通して行い、その特徴、性質を把握し、今後の作品制作に活かす。また、指導者養成の目的を含め、技術修得に努める。	
01EB832	版画制作A-2	3	1.5	1・2	秋ABC	金2,3	6A105, 工房C204	田島 直樹	版画の技法研究を実際の制作を通して行い、その特徴、性質を把握し、今後の作品制作に活かす。また、指導者養成の目的を含め、技術修得に努める。	版画制作A-1を履修済みのこと。
01EB833	版画制作B-1	3	1.5	1・2	春ABC	金4,5	6A105, 工房C204	田島 直樹	専門とする版種に関する作家、作品、技法について調査、研究、及び実験制作を通して自己の制作に活かす。	
01EB834	版画制作B-2	1	1.5	1・2	秋ABC	金4,5	6A105, 工房C204	田島 直樹	専門とする版種に関する作家、作品、技法について調査、研究、及び実験制作を通して自己の制作に活かす。	版画制作B-1を履修済みのこと。
01EB835	版画特別制作-1	3	1.5	2	春ABC	木4,5	6A105, 工房C204	田島 直樹	個別に設定されたテーマによって版種を選び、版画の制作実験研究を試みる。学外で作品の発表を行う。	
01EB836	版画特別制作-2	3	1.5	2	秋ABC	木4,5	6A105, 工房C204	田島 直樹	個別に設定されたテーマによって版種を選び、版画の制作実験研究を試みる。学外で作品の発表を行う。	版画特別制作-1を履修済みのこと。
01EB225	平版演習	2	4.0	1・2					アルミ板を使用した平版のあらゆる技法について演習し、表現の深まりを期する。	西暦偶数年度開講。
01EB226	版画領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		田島 直樹	各自の設定したテーマについて、個別に演習を行う。	

専門科目【芸術学領域群】【日本画領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
------	-----	------	-----	--------	------	-----	----	------	------	----

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB241	日本画表現技法・材料特講	1	2.0	1	通年	随時	アート&デザイン実習室1	藤田 志朗, 太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	日本絵画の古典作品を鑑賞し、日本画表現における諸技法および諸材料について、制作者の眼と感性で読み取る。	
01EB841	日本美術技法演習-1	2	1.5	1・2	春ABC	木2	アート&デザイン実習室1	藤田 志朗, 太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について演習を行う。	
01EB842	日本美術技法演習-2	2	1.5	1・2	秋ABC	木2	アート&デザイン実習室1	藤田 志朗, 太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について演習を行う。	日本美術技法演習-1を履修済であること。
01EB843	日本美術特別技法演習-1	2	1.5	1・2	春ABC	木3	アート&デザイン実習室1	藤田 志朗, 太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について、さらに理解を深め、技術を修得する。	01B9777と同一。
01EB844	日本美術特別技法演習-2	2	1.5	1・2	秋ABC	木3	アート&デザイン実習室1	藤田 志朗, 太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	古典、中世、近代の作品・模写を通して、専門的素材の用法及び材料使用にともなう種々の技法について、さらに理解を深め、技術を修得する。	日本美術特別技法演習-1を履修済であること。01B9778と同一。
01EB845	日本画制作A-1	3	1.5	1	春ABC	月4,5		太田 圭	専門的な技術を基礎とし、人体モデルに対処しながら、自己表現の習熟を目的とする創作的内容をもった制作研究を行う。	教室:5C306
01EB846	日本画制作A-2	3	1.5	1	秋ABC	月4,5		太田 圭	専門的な技術を基礎とし、人体モデルに対処しながら、自己表現の習熟を目的とする創作的内容をもった制作研究を行う。	日本画制作A-1を履修済であること。教室:5C306
01EB847	日本画制作B-1	3	1.5	1	春ABC	火4,5		藤田 志朗	専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマに対処しながら、日本画の様式に沿った制作研究を行う。	教室:5C306
01EB848	日本画制作B-2	3	1.5	1	秋ABC	火4,5		藤田 志朗	専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマに対処しながら、日本画の様式に沿った制作研究を行う。	日本画制作B-1を履修済であること。教室:5C306
01EB849	日本画制作C-1	3	1.5	1	春ABC	木4,5		程塚 敏明	専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマに対処しながら、創作的内容をもった技術研究を行う。	教室:5C306
01EB850	日本画制作C-2	3	1.5	1	秋ABC	木4,5		程塚 敏明	専門的な技術を基礎とし、与えられたテーマに対処しながら、創作的内容をもった技術研究を行う。	日本画制作C-1を履修済であること。教室:5C306
01EB851	日本画制作D-1	3	1.5	1	春ABC	金4,5		山本 浩之	日本画制作を通し、新しい表現の可能性を追求しながら制作研究を行い、将来への展望をはかる。	教室:5C306
01EB852	日本画制作D-2	3	1.5	1	秋ABC	金4,5		山本 浩之	日本画制作を通し、新しい表現の可能性を追求しながら制作研究を行い、将来への展望をはかる。	日本画制作D-1を履修済であること。教室:5C306
01EB853	日本画特別制作A-1	3	1.5	2	春ABC	月2,3		山本 浩之	個別にテーマを設定し、日本画による自己表現の確立をはかり、学外で作品の発表を行う。	教室:5C306
01EB854	日本画特別制作A-2	3	1.5	2	秋ABC	月2,3		藤田 志朗	個別にテーマを設定し、日本画による自己表現の確立をはかり、学外で作品の発表を行う。	日本画特別制作A-1を履修済であること。教室:5C306
01EB855	日本画特別制作B-1	3	1.5	2	春ABC	火4,5		程塚 敏明	基礎技法をマスターし、更に新しい表現技術の研究と自己のテーマをより広く発展させる為に、積極的に内部の開発に取り組む。	教室:5C306
01EB856	日本画特別制作B-2	3	1.5	2	秋ABC	火4,5		程塚 敏明	基礎技法をマスターし、更に新しい表現技術の研究と自己のテーマをより広く発展させる為に、積極的に内部の開発に取り組む。	日本画特別制作B-1を履修済であること。教室:5C306
01EB857	日本画特別制作C-1	3	1.5	2	春ABC	木2,3		藤田 志朗	自己の内部表現の為の技法と材料の必然性や絵画思想、問題意識の理論的發展を高める。	教室:5C306
01EB858	日本画特別制作C-2	3	1.5	2	秋ABC	木2,3		山本 浩之	自己の内部表現の為の技法と材料の必然性や絵画思想、問題意識の理論的發展を高める。	日本画特別制作C-1を履修済であること。教室:5C306
01EB859	日本画特別制作D-1	3	1.5	2	春ABC	金4,5		太田 圭	日本画による表現の多様性をふまえて各自のテーマを設定し、制作研究を行うと同時に客観的な視野に立ち、自分の作品の分析研究を行う。	教室:5C306
01EB860	日本画特別制作D-2	3	1.5	2	秋ABC	金4,5		太田 圭	日本画による表現の多様性をふまえて各自のテーマを設定し、制作研究を行うと同時に客観的な視野に立ち、自分の作品の分析研究を行う。	日本画特別制作D-1を履修済であること。教室:5C306
01EB251	日本画野外風景実習	3	1.0	1・2	通年	随時	学外	藤田 志朗, 太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	風景画について、一週間の野外実習を通して制作実技研究を行い、個別に指導する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB252	日本画領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		藤田 志朗, 太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	個々の研究領域に応じたテーマに則り, 表現における理論と実践を試み, 作品制作を行う。	
01EB304	日本画領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		藤田 志朗, 太田 圭, 程塚 敏明, 山本 浩之	各自の設定したテーマに基づき, 日本画の修了研究を行う。	14条対応

専門科目〔芸術学領域群〕【彫塑領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB871	彫塑技法論特講-1	1	1.0	1・2	春AB	木1	芸術 B141	中村 義孝, 大原 央聡	彫塑の表現方法について、歴史的、理論的に分析を行う。	原則として彫塑領域の学生に限る。原則として「彫塑技法論特講-2」とあわせて履修すること。
01EB872	彫塑技法論特講-2	1	1.0	1・2	秋AB	木1	芸術 B141	中村 義孝, 大原 央聡	彫塑の表現方法について、歴史的、理論的に分析を行う。	原則として彫塑領域の学生に限る。彫塑技法論特講-1を履修した者。
01EB873	彫塑技法演習-1	2	2.0	1・2	春AB	火2,3	6A102, 6A103, 6B104	中村 義孝, 大原 央聡	彫塑の表現と表現技法の関連を理論的に究明するとともに、実験的に明らかにする。	彫塑領域の学生に限る。原則として「彫塑技法演習-2」とあわせて履修すること。
01EB874	彫塑技法演習-2	2	2.0	1・2	秋AB 夏季休業中	随時	6A102, 6A103, 6B104	中村 義孝, 大原 央聡	彫塑の表現と表現技法の関連を理論的に究明するとともに、実験的に明らかにする。	彫塑領域の学生に限る。彫塑技法演習-1を履修した者。
01EB263	彫塑学外演習	2	1.0	1・2	通年	随時	学外	柴田 良貴, 中村 義孝, 大原 央聡	各自のテーマに基づき, 実地研修を行う。	彫塑領域の学生に限る。
01EB875	塑造制作A-1	3	1.5	1・2	春ABC	月4,5	6A102, 6A103	中村 義孝	裸婦モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。	彫塑領域の学生に限る。原則として「塑造制作A-2」とあわせて履修すること。
01EB876	塑造制作A-2	3	1.5	1・2	秋ABC	月4,5	6A102, 6A103	中村 義孝	裸婦モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。	彫塑領域の学生に限る。塑造制作A-1を履修した者。
01EB877	塑造制作B-1	3	1.5	1・2	春ABC	木2,3	6A102, 6A103	柴田 良貴	裸婦モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。	彫塑領域の学生に限る。原則として「塑造制作B-2」とあわせて履修すること。
01EB878	塑造制作B-2	3	1.5	1・2	秋ABC	木2,3	6A102, 6A103	柴田 良貴	裸婦モデルによる塑造制作を行い、立体表現の感覚を養う。	彫塑領域の学生に限る。塑造制作B-1を履修した者。
01EB879	彫刻制作A-1	3	1.5	1・2	春ABC	木4,5	6A114, 6A115, 工房 C109	大原 央聡	クス材等の丸太や木材を用いて木彫制作を行う。	原則として「彫刻制作A-2」とあわせて履修すること。原則として彫塑領域の学生に限る。
01EB880	彫刻制作A-2	3	1.5	1・2	秋ABC	木4,5	6A114, 6A115, 工房 C109	大原 央聡	クス材等の丸太や木材を用いて木彫制作を行う。	彫塑領域の学生に限る。原則として彫刻制作A-1を履修していること。
01EB881	彫刻制作B-1	3	1.5	1・2	春ABC	金4,5	工房 C110	中村 義孝	石が保有する彫刻的な特質を活かして、創造的な立体表現力を高める。	原則として彫塑領域の学生に限る。原則として「彫刻制作B-2」とあわせて履修すること。
01EB882	彫刻制作B-2	3	1.5	1・2	秋ABC	金4,5	工房 C110	中村 義孝	石が保有する彫刻的な特質を活かして、創造的な立体表現力を高める。	原則として彫塑領域の学生に限る。彫刻制作B-1を履修した者。
01EB883	金属彫刻制作-1	3	1.5	1・2	春ABC	金2,3	6A104	中村 義孝	鑄造・溶接等の金属処理を駆使して、実験的で創造的な彫塑の制作研究を行う。	原則として彫塑領域の学生に限る。原則として「金属彫刻制作-2」とあわせて履修すること。
01EB884	金属彫刻制作-2	3	1.5	1・2	秋ABC	金2,3	6A104	中村 義孝	鑄造・溶接等の金属処理を駆使して、実験的で創造的な彫塑の制作研究を行う。	原則として彫塑領域の学生に限る。金属彫刻制作-1を履修した者。
01EB885	テラコッタ制作	3	1.5	1・2	春ABC	月2,3	5C112	大原 央聡	独自の素材と技法を有するテラコッタ(陶造形)技法を用いて立体造形を行う。	原則として彫塑領域の学生に限る。01B9782と同一。
01EB270	彫塑特別制作A	3	1.0	2	春AB	月2,3	6A103, 他	柴田 良貴, 中村 義孝, 大原 央聡	彫塑表現の多様性をふまえ, 各自でテーマを選択し, 高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
01EB271	彫塑特別制作B		3	1.0	2	春AB	火4,5	6A103, 他	中村 義孝, 柴田 良貴, 大原 央聡	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。
01EB272	彫塑特別制作C		3	1.0	2	春AB	水2,3	工房 C109, 他	柴田 良貴, 中村 義孝, 大原 央聡	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。
01EB273	彫塑特別制作D		3	1.0	2	春AB	木2,3	工房 C109, 他	大原 央聡, 中村 義孝	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。
01EB274	彫塑特別制作E		3	1.0	2	春AB	木4,5	6A103, 他	中村 義孝, 柴田 良貴	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。
01EB275	彫塑特別制作F		3	1.0	2	春AB	金2,3	工房 C110, 他	大原 央聡	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。
01EB276	彫塑特別制作G		3	1.0	2	春AB	金4,5	6A103, 他	柴田 良貴, 大原 央聡	彫塑表現の多様性をふまえ、各自でテーマを選択し、高度な表現技法と創作的内容をもった制作研究を行う。	彫塑領域の学生に限る。
01EB277	彫塑領域特別演習		2	3.0	1	通年	随時	6A103, 6A104, 6A114, 他	柴田 良貴, 中村 義孝, 大原 央聡	各自の設定したテーマに基づき、修了研究に向けての彫塑の演習を行う。	彫塑領域の学生に限る。
01EB305	彫塑領域特別研究		2	3.0	2	通年	随時		柴田 良貴, 中村 義孝, 大原 央聡	各自の設定したテーマに基づき、彫塑の修了研究を行う。	14条対応 彫塑領域の学生に限る。

専門科目【芸術学領域群】【書領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
01EB282	行・草漢字制作		3	3.0	1・2	通年	木4,5		菅野 智明	行書・草書における代表的な古典の臨書を通して、当該書体の技法に習熟するとともに、做書を中心とした創作を試みる。	教室:5C304-2 西暦奇数年度開講。 01B9791と同一。
01EB281	隸・楷漢字制作		3	3.0	1・2					隸書・楷書における代表的な古典の臨書を通して、当該書体の技法に習熟するとともに、做書を中心とした創作を試みる。	西暦偶数年度開講。 01B9786と同一。
01EB283	古文字書法A		3	3.0	1・2	通年	火5,6		中村 伸夫	中国古代の文字資料を書法の観点から整理し、いくつかの遺品を実地に模写・臨書することを通して、その分析を深め、漢字書法習得のための一助とする。	教室:5C304-2 西暦奇数年度開講。 01B9796と同一。
01EB284	古文字書法B		3	3.0	1・2					中国古代の文字資料を書法の観点から整理し、いくつかの遺品を実地に模写・臨書することを通して、その分析を深め、漢字書法習得のための一助とする。	西暦偶数年度開講。 01B9797と同一。
01EB285	仮名制作A		3	3.0	1・2	通年	金3,4	5C304-3	森岡 隆	古筆を基調とした制作方法を学び、あわせて大字作品への展開を図る。	西暦奇数年度開講。 01B9801と同一。
01EB286	仮名制作B		3	3.0	1・2					古筆を基調とした制作方法を学び、あわせて大字作品への展開を図る。	西暦偶数年度開講。 01B9806と同一。
01EB891	書学外演習A		2	1.5	1・2	通年	集中		中村 伸夫, 森岡 隆, 菅野 智明	博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。	書領域対象 西暦奇数年度開講。 01B9812と同一。
01EB892	書学外演習B		2	1.5	1・2					博物館、美術館で書作品などを鑑賞し、教養を深める。	書領域対象 西暦偶数年度開講。 01B9813と同一。
01EB288	書領域特別演習		2	3.0	1	通年	随時		中村 伸夫, 森岡 隆, 菅野 智明	各自の設定したテーマについて、個別に演習を行う。	
01EB306	書領域特別研究		2	3.0	2	通年	随時		中村 伸夫, 森岡 隆, 菅野 智明	各自の設定したテーマに基づき、書の修了研究を行う。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【構成領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
01EB508	平面構成論特講		1	1.5	1・2	秋ABC	金4	6A203	森 竹巳	平面構成の起源や歴史的背景、概念及び現代のアートとデザインとの関係等を概説する。	01B9817と同一。
01EB509	平面構成演習		2	1.5	1・2	春ABC	金4	6A203	森 竹巳	平面構成における視覚的効果を中心に材料・技法等の関連諸要素を実践的に検討し、各自のテーマによる具体的な作品制作を通して、総合的な造形表現能力を身につける。	
01EB510	立体構成論特講		1	1.5	1・2	春ABC	木3	6A207	上浦 佑太	立体表現をテーマに各自発表・ディスカッションを行う。対象物の色・形・素材の他、設置空間や制作意図との整合性を構成学的視座に立って読み解く。立体表現を研究対象とする学生に限らず、他分野どうしの学生が意見を交えることで、互いに新たな視点を獲得する機会としたい。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB511	立体構成演習	2	1.5	1・2	秋ABC	木3	6A207	上浦 佑太	年度末の公開展示を前提に立体作品の制作を行う。ただし作品制作にあたっては、各自の制作経験のなかで行った事のない実験項目を明確に一点掲げること。実験を通して視覚効果の変化を確かめるとともに、今後の制作および研究の意義を再考する機会としたい。	
01EB512	色彩計画論特講	1	1.5	1・2	春ABC	水3	6A203	山本 早里	デザイン分野における色彩計画には、感性だけでなく科学的な知見に基づく客観性が求められる。本講義では色彩計画を行うための諸理論を講ずる。	
01EB513	色彩計画演習	2	1.5	1・2	秋ABC	水3	6A203	山本 早里	デザイン分野における色彩計画に主眼をおいた演習。調査・設計・評価などを含めた色彩計画の実践を通じ、色彩計画の高度・専門的な知識および実践力を習得することを目標とする。	
01EB507	構成領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時	6A203	森 竹巳, 山本 早里, 上浦 佑太	各自のテーマに基づき、修了研究に向けた演習を行う。	
01EB701	構成領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時	6A203	森 竹巳, 山本 早里, 上浦 佑太	各自のテーマに基づき修了研究を行う。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【総合造形領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB528	現代アート表現論	1	1.5	1・2	秋ABC	火5	5C205	小野 裕子	20世紀後半から現在までの現代アートの動向と知見を深め、各自の研究に反映させていく。	
01EB529	現代アート表現演習	2	1.5	1・2	春ABC	火5	5C205	小野 裕子	21世紀の現代アートの動向をふまえて、作品の制作・発表を行う。	メディア表現演習も併せて履修すること。
01EB530	メディア表現論	1	1.5	1・2	秋ABC	火4	5C205	村上 史明	現代のメディア技術について調査し、ディスカッションを行う。	
01EB531	メディア表現演習	2	1.5	1・2	春ABC	火4	5C205	村上 史明	メディアアートに関する制作活動の裏づけとなる資料を調査・整理・考察するとともに、各自が設定した課題に基づく作品の制作を行う。	現代アート表現演習も併せて履修すること。
01EB532	現代美術論	1	1.5	1・2	秋ABC	火2	5C401	國安 孝昌	総合造形の視点から現代美術論を論じる。テキストの講読とレポート添削を行う。	01B9822と同一。
01EB533	現代美術演習	2	1.5	1・2	春ABC	火2	5C401	國安 孝昌	総合造形の視点から現代美術論を考えた討論を行い、一つの展覧会を立ち上げる。	
01EB527	総合造形領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	総合造形の視点から討議を行い、個展を計画、準備し、実施する。	
01EB702	総合造形領域特別研究	2	3.0	2	通年	火6	5C205	國安 孝昌, 村上 史明, 小野 裕子	修了制作・修士論文の作成を中心とした、個々の研究指導を行う。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【クラフト領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB553	陶磁造形演習I	2	1.5	1・2	春ABC	水1	5C111	齋藤 敏寿	作陶家、工芸家、造形作家、研究者、教育者等養成の為、土(粘土)から陶磁へ変化するシステムの理解と応用をテーマとして、実材主義的造形の立場から作品の理論づけと作品制作を行う。	授業時間外に窯焼成管理の時間等の自己管理が必須である。01B9832と同一。
01EB554	陶磁造形演習II	2	1.5	1・2	秋ABC	水1	5C111	齋藤 敏寿	作陶家、工芸家、造形作家、研究者、教育者等養成の為、陶磁による造形に関して理論と制作から実践的に研究し、高度な表現を通して修得させる。	授業時間外に窯焼成管理の時間等の自己管理が必須である。01B9833と同一。
01EB555	木材造形演習I	2	1.5	1・2	春ABC	水2	工房C101	宮原 克人	樹木から木へ。木材の特性を生かした造形表現を検討する。	
01EB556	木材造形演習II	2	1.5	1・2	秋ABC	水2	工房C101	宮原 克人	各自テーマを設定し、具体的な作品制作を通して研究を行う。	
01EB559	クラフト素材演習I	2	1.5	1・2	通年	随時			課題制作を通してクラフト素材の多様性を理解する。	教室: 工房C102
01EB560	クラフト素材演習II	2	1.5	1・2	通年	随時			クラフト素材の特性を理解し、各自の研究課題に基づき制作を行う。	教室: 工房C102
01EB548	漆芸演習	2	2.0	1・2	通年	随時	工房C101	宮原 克人	漆芸の基礎的な技術(乾漆、蒔絵、螺鈿)を習得し、各自の表現を試みる。	
01EB547	クラフト領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時	芸術B138	齋藤 敏寿, 宮原 克人	クラフト領域修了研究の推進の為、学生が設定したテーマに関して全体及び個別に指導する。	クラフト領域授業成果展等の企画、運営を行う。
01EB703	クラフト領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時	芸術B138	齋藤 敏寿, 宮原 克人	クラフト領域修了研究をめざし、学生の自主的テーマについて全体的及び個別的に指導する。	クラフト領域授業成果展などの企画、運営を行う。14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【ビジュアルデザイン領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB561	視覚伝達設計論特講	1	1.0	1・2	秋AB	木2		原 忠信	プラグマティックなデザインの方法を実践的な政策課題を通じて学ぶ。	教室: 6A208
01EB569	視覚伝達設計演習A	2	1.0	1・2	春AB	木2		原 忠信	視覚伝達デザインの今日的諸課題をとりあげ、ディスカッション、ブレインストーミング、プレゼンテーションを行う。	教室: 6A208

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB570	視覚伝達設計演習B	2	1.0	1・2	春C	木1,2		原 忠信	視覚伝達デザインの今日の諸課題をとりあげ、ディスカッション、ブレインストーミング、プレゼンテーションを行う。	教室:6A208
01EB571	グラフィックデザイン論特講	1	1.5	1・2	春ABC	木4		田中 佐代子	各受講者の研究テーマに基づく、ビジュアルデザインの発展的な考察・立案を主題とし、ビジュアル・プレゼンテーションデータとビジュアル年表の制作を行う。	教室:6A208 01B9841, 02RB301と同一。
01EB572	グラフィックデザイン演習	2	1.5	1・2	秋ABC	木4		田中 佐代子	エディトリアルデザインを中心に、広告デザイン、イラストレーション、Webデザインなど、受講者の研究テーマに基づいた、平面的な媒体に関する発展的なテーマを研究し制作する。	教室:芸術学系棟B340
01EB573	画像表現論特講	1	1.5	1・2	春ABC	火3		笹本 純	デザイン、美術、サブカルチャーなどを横断的に探索しつつ、画像表現(絵による表現)の特質、意義、可能性について検討する。	教室:6A208
01EB574	画像表現演習	2	1.5	1・2	秋ABC	火3	工房C203	笹本 純	美術、デザイン、サブカルチャー等多様に広がる画像表現(絵による表現)について、制作を通してその可能性を探る。受講者の共同による作品制作を行う。	
01EB568	ビジュアル・コミュニケーション演習	2	1.0	1・2	通年	集中		原 忠信	学外からデザイナー等を講師として招き、実践的活動を踏まえたビジュアル・コミュニケーションの発想、制作、評価などについて学ぶ。	西暦奇数年度開講。
01EB567	ビジュアルデザイン領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		笹本 純, 田中 佐代子, 原 忠信	学生の自主的なテーマについて全体的および個別に研究指導する。	
01EB704	ビジュアルデザイン領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		笹本 純, 田中 佐代子, 原 忠信	修士研究へ向けて、全体的および個別に研究指導する。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【情報デザイン領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB605	情報デザイン論特講	1	2.0	1・2	春AB秋AB	火4		木村 浩	メディアとコミュニケーションを中心に情報デザインの社会的役割について考察する。	教室:芸術B343 西暦奇数年度開講。
01EB607	感性情報メディア論特講	1	2.0	1・2					デザインにおける情報のあり方を理解し、ヒューマンメディアによる表現方法の多様性について述べる。マルチメディア、情報メディアの新たな可能性と創造活動の実現を目指す。	西暦偶数年度開講。 2015年度開講せず。
01EB610	情報デザイン設計論特講	1	2.0	1・2	春AB	月5,6		内山 俊朗	高度情報化社会における情報・メディアとコミュニケーションの役割と、機能について検討し、情報を形作るデザインのための視点と技術を養う。	教室:総合D211 西暦奇数年度開講。
01EB630	情報デザイン演習	2	2.0	1	秋AB	火6集中	6B302	木村 浩, 李 昇姫, 内山 俊朗	情報デザインにかかわる具体的な課題をもとに計画、設計、デザインを実践的に行う。	
01EB624	情報デザイン領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		木村 浩, 李 昇姫, 内山 俊朗	情報とITとそのコミュニケーションに関するデザインを演習する。	
01EB705	情報デザイン領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		木村 浩, 李 昇姫, 内山 俊朗	各自の設定したテーマに基づき修士研究を指導する。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【プロダクトデザイン領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB612	生産デザイン論特講	1	2.0	1・2					生産デザインにおける、形や操作を媒介としたユーザと製造物の関係について、情報のコミュニケーションという視点を踏まえながら論じる。	西暦偶数年度開講。 2015年度開講せず。
01EB601	デザイン解析論特講	1	2.0	1・2	春C秋C	金4,5	総合D414	山中 敏正	ヒューマンインタフェースや工業製品、サービス、情報システムなどの計画方法をテーマに、人間工学、認知科学、感性科学、感性工学、サービス工学などの手法や事例の調査分析を行い、理論的・実践的な分析を通じて自らが手法を使いこなすための基礎を修得する。	西暦奇数年度開講。
01EB631	デザインイノベーション論特講	1	2.0	1・2					デザインにおけるイノベーションについて事例を通して学習し、プロジェクトマネージメントの視点からデザインを行うための視点と技術を養う。	西暦偶数年度開講。 2015年度開講せず。
01EB633	プロダクトデザイン演習	2	2.0	1	秋AB	木6集中	6B302	五十嵐 浩也, 山中 敏正, 山田 博之	プロダクトデザインにかかわる具体的な課題をもとに計画、設計、デザインを実践的に行う。	
01EB625	プロダクトデザイン領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		五十嵐 浩也, 山中 敏正	社会におけるデザイン、視覚伝達デザイン、情報デザインおよびデザイナーの役割について考える。また、実例について、調査・分析を行い、その結果をプレゼンテーションを通じて表現する。	
01EB706	プロダクトデザイン領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		五十嵐 浩也, 山中 敏正	修士論文をまとめる基礎的研究能力を育成する。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【環境デザイン領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB615	環境デザイン論特講	1	2.0	1・2	春AB	火4,5	5C503	鈴木 雅和	都市計画・景観計画・ランドスケープ計画・ガーデン計画に関連した環境計画論的な考察と講述を行う。	西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB614	サイトプランニング論特講	1	2.0	1・2	春AB	火1,2	5C618	渡 和由	都市や住宅地のサイトプランニングに関わる具体的な事例をもとに構想・計画と設計の方法論を考察し講述する。	西暦奇数年度開講。
01EB613	都市・地域設計論特講	1	2.0	1・2					都市や地域におけるまちづくりの実態、計画・設計に関わる制度論や方法論について、ケーススタディを用いて考察と講述を行う。後半はテーマに応じた受講生の発表をもとに議論をする。	西暦偶数年度開講。
01EB634	環境デザイン演習	2	2.0	1	秋AB	木6集中	5C401	鈴木 雅和, 野中 勝利, 渡 和由	環境デザインにかかわる具体的な課題をもとに計画、設計、デザインを実践的に行う。	
01EB626	環境デザイン領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		鈴木 雅和, 野中 勝利, 渡 和由	環境デザインに関して、ゼミナール形式による演習を行う。	教室:芸術学系棟B441
01EB707	環境デザイン領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		鈴木 雅和, 野中 勝利, 渡 和由	ゼミナール形式により、各自の設定した研究テーマに基づき指導する。	14条対応。教室:芸術学系棟B441

専門科目【デザイン学領域群】【建築デザイン領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB616	建築構法論特講	1	2.0	1・2	秋AB	火4,5	5C503	加藤 研	建築構法論について講述する。	西暦奇数年度開講。
01EB617	建築計画論特講	1	2.0	1・2					建築計画論及び環境行動論について研究手法に着目して講述する。	西暦偶数年度開講。
01EB618	建築設計論特講	1	2.0	1・2					建築設計論について講述する。	西暦偶数年度開講。
01EB619	建築・都市パッシブデザイン論特講	1	2.0	1・2	春AB	木4,5	5C602	橋本 剛	建築及び都市におけるパッシブデザインの手法・原理・課題について講述する。	西暦奇数年度開講。
01EB635	建築デザイン演習	2	2.0	1	秋AB	木6集中	5C402	鵜澤 隆, 花里 俊廣, 貝島 桃代, 橋本 剛, 加藤 研	特定課題を設けた建築デザイン分野に関する計画・設計の演習。	
01EB628	建築デザイン領域特別演習	2	3.0	1	通年	随時		鵜澤 隆, 花里 俊廣, 貝島 桃代, 橋本 剛, 加藤 研	修了研究へ向けて、各自の設定したテーマに基づき演習を行なう。	
01EB708	建築デザイン領域特別研究	2	3.0	2	通年	随時		鵜澤 隆, 花里 俊廣, 貝島 桃代, 橋本 剛, 加藤 研	ゼミナール形式により、各自の設定した研究テーマに基づき指導する。	14条対応

専門科目【デザイン学領域群】【複合領域】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EB620	デザイン総合演習	2	2.0	1・2	春AB	木6集中	6B302	木村 浩, 李 昇姫, 内山 俊朗, 五十嵐 浩也, 山中 敏正, 山田 博之, 鈴木 雅和, 野中 勝利, 渡 和由, 鵜澤 隆, 花里 俊廣, 貝島 桃代, 橋本 剛, 加藤 研	情報・プロダクト・環境・建築の各デザインを複合する実践的なワークショップを行なう。	
01EB623	インターンシップ	3	1.0	1・2	通年	応談		木村 浩, 李 昇姫, 内山 俊朗, 五十嵐 浩也, 山中 敏正, 鈴木 雅和, 野中 勝利, 渡 和由, 鵜澤 隆, 花里 俊廣, 貝島 桃代, 橋本 剛, 加藤 研	デザインに関する実践的環境について、現場環境に就いて、実際のデザイン実務について実習する。国内外の企業や実践的プロジェクトにおける実習やインターンシップの機会も活用して、デザインの目的やプロセスを体験として修得する。	